

## 第1学年音楽科学習指導案

期 日：令和4年5月9日

時 間：第5・6校時

対 象：1年1組35名

授業者：相原 結

### 1 題材名

「VR映像でオーケストラを鑑賞し、オーケストラの良さや面白さを伝えよう」

### 2 題材設定の理由

#### (1) 指導にあたって

中学1年生は小学校で学習したことに個人差が見られる。オーケストラで使われる楽器を知らない生徒や、オーケストラの楽器にはそれぞれの役割があり、その組み合わせで楽曲が作られているということを理解していない生徒が散見される。オーケストラの基礎知識の差を減らすため、本実践の前にオーケストラの楽器についての知識を深めた。YouTube「探検！発見！オーケストラのヒミツ（東京都交響楽団）」視聴とワークシートで楽器の名前や音の出し方・音色などについて事前に学習し、本授業に備えた。

また、生徒はオーケストラや音楽の良さを誰かに伝えるとき、「かっこいい」「すごい」という簡単な表現となりがちである。そこで、聴き取った音楽の様子を多様な言葉で表現する力を身に付けるため、「5分間音楽」として毎回の授業で短い音楽を聴き、「聴き取ったこと」「感じ取ったこと」に分けてまとめる学習を積み重ねた。

鑑賞という領域は、受け身の授業になりがちであるが、音声だけの鑑賞で生徒自身が興味関心を持ったことを調べることで、主体的かつ探究的に学ぶことができると考える。4～5人の班で学習活動を行うことで、わからない部分を教え合ったり、発見したことを互いに共有したりすることで、協働的に学び、オーケストラへの理解を深めたい。

#### (2) 教材について

「威風堂々」はテレビCMや卒業式などで使用されることが多く、中学1年生にとって親しみやすい曲と思われる。もっとも有名な部分である中間部の構成は、シンプルな和声と旋律であるため、それぞれの楽器の役割が聴き取りやすい。既存のDVDなどの画像教材は、製作者の意図に沿って編集されているため、生徒が見たいと思った楽器が見られない場合がある。VR映像を活用することで、生徒一人一人が自由に見たい楽器を見たいタイミングで鑑賞することができる。またVR映像は、カメラ位置を変更することで音声の聴こえ方も変わるため、興味のある楽器に近いカメラ位置を選択することで、合奏の中では聴こえにくかった楽器の音を確認することもできる。

### 3 題材の目標

- ①曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。
- ②音楽を自分なりに評価した内容を他者に説明できるようにする。

### 3 学習指導要領との関連

指導事項

第1学年 B鑑賞

ア (7)曲や演奏に対する評価とその根拠

イ (7)曲想と音楽の構造との関わり

[共通事項]

音色（オーケストラの楽器の音色）

### 4 教材名 エドワード・エルガー作曲 行進曲「威風堂々」

### 5 題材の目標・評価規準

- ①曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。
- ②音楽を自分なりに評価した内容を他者に説明できるようにする。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>● オーケストラの楽器の奏法と音色が関係していることに気づいている。</li><li>● オーケストラのそれぞれの楽器の音色が他の要素と関連し、曲想を作っていることを理解している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えている。</li><li>● オーケストラの良さや面白さをどのような人に伝えられるか、思いや意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● オーケストラの演奏や楽器に関心をもち、音楽鑑賞を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li></ul>

## 6 指導と評価の計画（3時間）

時	◆ねらい ○学習内容 ・学習活動	評価の位置と方法		
1	<p>◆楽曲の雰囲気を楽しむオーケストラの楽器や音色、奏法などに関心をもつ。</p> <p>○楽器の音色や重なり方などを注意深く聴き、オーケストラの楽器に関心を持つ。</p> <p>・音声のみの「威風堂々」を鑑賞し、気になったことや疑問に思った事をワークシートに書き出す。ワークシート①</p>	<p>知 (ワークシート)</p>		<p>態 (観察) (ワークシート)</p>
2	<p>◆オーケストラの楽器の音色や、音色と奏法の関係について関心をもってVR映像の「威風堂々」を視聴する。</p> <p>○前回の授業で書き出した疑問点の答えを探す。</p> <p>○「威風堂々」に用いられる楽器をすべて書き出す。</p> <p>・VR専用ゴーグル、スマートフォン、Chromebook、それぞれの端末でVR映像の視聴方法を学ぶ。</p> <p>・個人や班でVR映像を繰り返し視聴し、音声のみの鑑賞で発見した疑問点の答えを探し出す。ワークシート①</p> <p>・「威風堂々」に用いられる楽器をすべて書き出す。ワークシート②</p> <p>この時、新たに気付いたことがあれば、ワークシート①にメモを取っておく。</p>			<p>知 (ワークシート)</p>
3	<p>◆オーケストラの良さや面白さを他者に伝えられるようにする。</p> <p>○オーケストラの良さや面白さを見つけ出して、自分の言葉でまとめる。</p> <p>・威風堂々を鑑賞して、良さや面白さを感じたことについて、ワークシートにまとめる。このとき、プレゼンテーションを意識して、他者に伝わるように工夫して記入する。</p>		<p>思 (ワークシート)</p>	<p>態 (観察) (ワークシート)</p>